

特集にあたって

今回は南予地域の活性化をテーマに特集を組んだ。

愛媛県西南部に位置する南予は「日本の辺境」の一つに数えられる地域で、農林水産業の衰退、工場の海外移転、少子高齢化、人口減少、自治体の財政窮乏など、いわゆる「過疎問題」をすべて抱え、農地放棄、高失業率、若年者の流出などが顕在化している。

そこで本号では、特集を「南予地域を元気に」と題し、南予の主力産業である第1次産業の新たな展開や、ベンチャー企業育成などに焦点を合わせ、現状の閉塞状態を打破するためにはあらたに何が必要かを考えてみた。なおここでの議論は南予に限られるものではなく、むしろ全国の多くの地域に共通する課題を内包している。本号の議論や事例紹介の中から地域活性化のヒントを一つでも見付けていただければ幸いである。

(編集責任者 丹羽由一)